

大雨が降ると、どのような危険があるの？

まずは風水害はどのようなものか、なぜ起こるのか、起こるとどうなるのか、知っておこう！

土砂災害とは

がけ崩れ（急傾斜地の崩壊）

斜面が突然崩れ落ちる災害。

地震でも発生する。



土石流

山腹や川底の石や土砂が、長雨や集中豪雨などの大量の水と一緒に津波のように襲ってくる災害。



前兆現象

- がけから水が湧き出ている
- 山鳴りがする
- 雨が降り続けているのに、水位が下がる
- がけに割れ目が見える
- 急に川の水がにごる
- がけから小石がぼらぼらと落ちてくる
- 川の水に流木がまざる
- 山からいつもと違う匂いがする

山が崩れるとどうなるの？

家屋など建物が倒壊するおそれ

土砂の大きな力によって、家屋など建物が倒壊する可能性があります。



集落が孤立化するおそれ

道路などに土砂が流出すると、道路が寸断されるため、集落が孤立化する場合があります。



出典：災害写真データベース（一般財団法人消防科学総合センター）

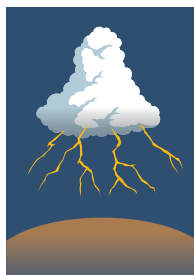
暴風・雷・竜巻にも注意しよう

積乱雲が発達すると雷・暴風・竜巻が発生する可能性があります。積乱雲が発達すると……

積乱雲（入道雲）の下で急な大雨・雷・竜巻が発生し、大きな被害につながります。

落雷の危険が高くなります。

- **落雷**
まわりより高いところに落ちやすい！周囲が開けた場所は危険！
- **側撃雷**
木の幹や枝から雷にうつたれることも！木のそばは危険！



竜巻が発生することがあります。暴風や竜巻が発生することがあります。

- **建物の倒壊**
- **屋根瓦が飛散**
- **飛来物の衝突**
- **電柱・樹木の倒壊**
- **テントなどの飛散** など



水害とは

どこでも起こる可能性のある 内水はん濫

【発生の仕方】

雨水を大きな河川へ流す排水が追いつかず、小さな川やマンホール、側溝から水があふれるはん濫。

【特徴・予測】

- ・ 短時間の局地的大雨でも発生し、突如として浸水する。
- ・ 事前の予測が困難であり、警報などが発表されていなくても発生する可能性がある。

佐々川のはん濫【洪水】（外水はん濫）

【発生の仕方】

大雨により大きな河川の水量が増え、堤防が決壊したり、堤防を越えて水があふれだすはん濫。

【特徴・予測】

- ・ 雨が降っていないなくても、上流域で大雨が降っていれば発生する可能性がある。
- ・ 降雨状況や水位から比較的、事前の予測が可能である。



はん濫するとどうなるの？

道路の冠水



エンジンが停止したり、ドアが開かないなど、車内から出られないことがあります。

床下・床上浸水



流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後は土砂や汚泥が堆積します。

家屋の倒壊



河川沿いでは、家屋が倒壊し、命の危険性もあります。